

# Molecular Probes 蛍光イメージングセミナー

日程 2013年10月17日(木)

時間 15:00～16:30 (60分のセミナー後は展示会開催)

場所 谷口記念講堂(大阪大学 融合型生命科学総合研究棟 1階)

演者 ライフテクノロジーズジャパン株式会社  
Molecular Probes テクニカルセールススペシャリスト 鶴丸 優介

## セミナー内容

細胞内標的分子の可視化技術は細胞内の分子の状態を研究する上で必須の技術になっています。本セミナーでは蛍光分子の基礎からその選択方法、細胞内小器官と細胞骨格の可視化、細胞内分子のラベリング法に関する最新技術までご紹介します。

①**イメージング法概略**: 蛍光の原理、蛍光分子の分類、最適な蛍光分子の選択について紹介します。

②**BacMamテクノロジー**: 生細胞の細胞内小器官、また、オートファジーや細胞周期など、簡単に可視化することができます。

③**Click-iTテクノロジー**: BrdUに代わる新しい新生DNAのラベリング法を含む新生核酸-タンパク質のラベリング法です。

④**最新の蛍光色素**: より簡易的に正確にイメージングするための最新ツールを紹介いたします。

⑤**最新の蛍光検出法**: Molecular Probesは優れた蛍光検出機も提供しております。これまでの精度をそのままに、さらにその研究にスピードを与えます。

セミナーに併設して、蛍光の展示会を行います。ライフテクノロジーズのイメージング機器のスピード感を実感してください。



EVOS<sup>xl</sup> core  
明視野・位相差

シンプルな明視野観察に



EVOS<sup>xl</sup>  
明視野・位相差

高度な明視野観察に

タイムラプス



EVOS<sup>FLoid</sup>  
レリーフフェーズ  
蛍光

シンプルな蛍光観察に



EVOS<sup>fl</sup>  
明視野・位相差 蛍光  
複雑な蛍光観察に

タイムラプス



EVOS<sup>FL Auto</sup>  
明視野・位相差 蛍光  
高度な蛍光観察

自動アプリケーション  
サンプルスクリーニング

当日はFL Auto・FL・XL Coreの他イメージサイトメーター (Tali) を展示させていただきます。

## <主催>

大阪大学 微生物病研究所 分子ウイルス分野

松浦 善治教授、岡本 徹助教